

■ 健康・スポーツ環境充実検討会(H30.8～R元.8)

- ・委員：スポーツ関係者、経済界、まちづくり等の各分野の方12名
- ・座長：東京大学名誉教授 西村 幸夫 氏

- 第1回（平成30年8月28日）
基調報告「これからのアリーナのあり方」など
- 第2回（平成31年1月22日）
全天候型体育文化施設等整備・運営に係る基礎調査結果
- 第3回（令和元年5月9日）
施設目的、県民ニーズ世代分析、施設整備効果、施設規模の再考
- 第4回（令和元年8月27日）
全天候型体育文化施設整備のあり方

⇒西村座長から「全天候型体育文化施設整備のあり方」の
取りまとめ(※)について知事へ報告

※武道館機能を有する多目的施設を整備することが望ましいとの
取りまとめ結果が報告された

■ 武道館機能を有する多目的施設整備基本計画検討委員会 (R元.11～R2.4)

- ・委員：学識経験者、経済界、スポーツ関係者、行政の13名のほか、
特別委員3名

・委員長：北陸経済連合会 会長 久和 進 氏

- 第1回（令和元年11月19日）
基本計画の全体構成及び施設規模・機能、施設整備候補地の
選定基準
- 第2回（令和2年1月23日）
施設規模・機能、事業費、整備スケジュール、立地場所の検討・選定
- 第3回（令和2年3月18日）
基本計画（素案）
- 第4回（令和2年4月27日）
基本計画（案）、パブリックコメント、名称

⇒「基本計画(資料2)」を取りまとめ、公表(R2.4.30)

概算事業費：85～95億円、年間維持管理費：1.7億円

■ 富山県武道館新築工事基本設計(R2年度)

- 「基本設計の概要(資料3)」について公表(R3.3.31)
概算工事費：87.4億円

■ 富山県武道館民間活力導入可能性調査等(R3～4年度)

- R5.2月議会 整備費予算計上予定

⇒以下の理由により、予算計上見送り

- 昨今の資材高騰等による建設費の上昇(87.4億円→約110億円)
- 建設予定地周辺の環境が基本計画策定時に比べて大きく変化
…建設費のさらなる削減、基本計画策定後の環境変化を踏ま
えた機能・規模の見直し、市町村との役割分担等について、検
討を進めることとなった。

■ 富山県武道館整備基本計画の見直し検討委員会 設置(R5.4)